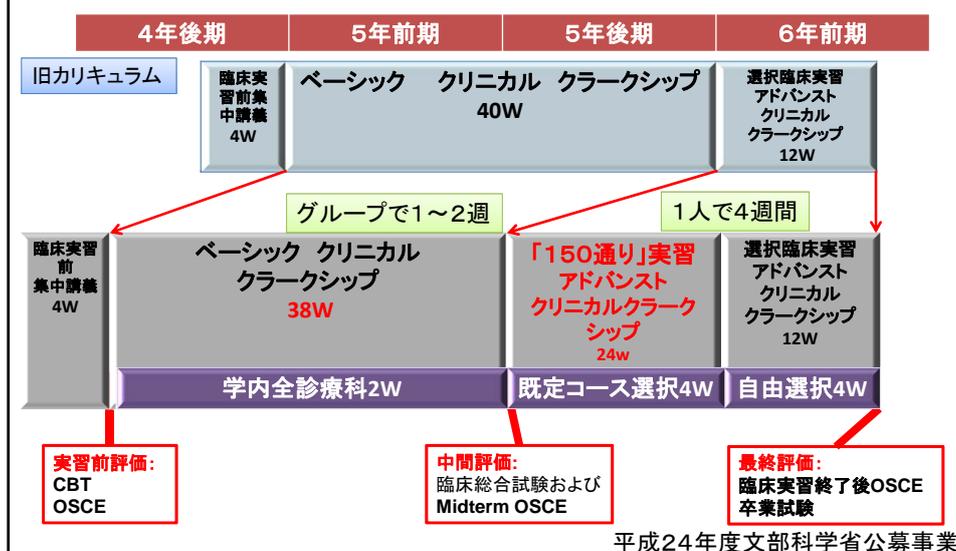


平成27年9月からの 新しい臨床実習について

信州大学医学部医学教育センター
多田 剛

信州大学の新しい臨床実習



臨床実習で2大学習指針を作りました

- モデルコアカリキュラムに示される臨床実習前に習得しておくべき知識
→知識
- 臨床実習での到達目標
→技能、態度



実習の評価方法が変わります

これまで

- 出席票のサイン、最終週の症例報告のみ

これから

- 上記に加えて、中間にショーケースポートフォリオの提出、指導医の意見を重視する改善策を実施します。

提出物①出席票

1. 出席表

	月		火		水		木		金	
	午前	午後								
1週										
2週										14:40~ 授業
3週										
4週										14:40~ 授業

■ 毎日午前と午後に出席確認のサインをしてください

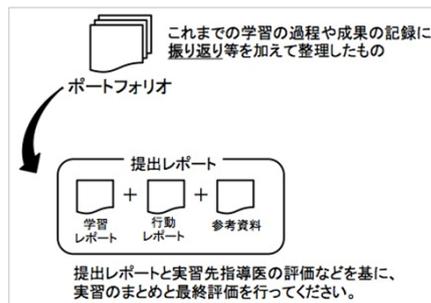
“ポートフォリオ”とは？

- 初期研修医のまとめや新専門医制度でも導入される予定です。
- 学習や行動の記録に振り返りを加えて整理したもの、“オーダーメイドの教科書”となります。
- ショーケースポートフォリオは評価者用のダイジェスト版です。

提出レポート(ショーケースポートフォリオ)

■ ポートフォリオを元に3種類のレポートを作成

- a. **学習レポート**
- 症例報告を基に作成
- b. **行動レポート**
- 患者/チームとの関わり
- c. **参考資料のリスト**
- 何で勉強しているか



学習レポートと症例報告の違い

高齢女性で、原因不明の腹痛、虫垂炎で手術、その後ドレーンから汚い排液、再開腹した例

- 症例報告(サマリー)だと
全体像が必要
客観的な解析
- ショーケースポートフォリオだと
全体像は必要ない
自身の臨床推論過程を詳細に記述
主観的な解析(自分はどう判断したか)

行動レポートとは？又、その意義

- 行動レポートは、実習中に自分でできたと思うこと、逆にできなかったこと、患者やその家族、指導医、看護師から褒められたこと、指摘されたことを振り返って書かせる。
- 次の実習では至らなかった点を改善できる。
- 評価者に実習態度がよく伝わる。

日頃の指導

- できれば学生にも**カルテ**を書かせてください。
– 学生用の紙カルテでも結構です。
- 種々のカンファランスでは**プレゼン**させてください。
- 2週目で**ショーケースポートフォリオ**を書かせます。
– レポートで画像を使う場合は**スケッチ**を描くように指導してください。
- **医行為**は侵襲性の少ないものに限定してください。

実習評価票 (第1クール 実習先: ●●●●●)

学籍番号 ●●●●●● 名前 ●●●●●●

※以下を実習の最終の水曜日に、担当患者の主治医に記載してもらうこと。

1.【担当患者の主治医による評価】

ご多忙のところ恐縮ですが、学生について以下のうち当てはまる項目の数字に○印をお願いします。

○学生の知識・技能について

5	4	3	2	1
研修医レベルである	この学年としては優秀	学年相当	やや劣っている	実習を行うレベルではない

○学生の態度について ※当てはまる項目が複数ある場合には、より数字の小さい評価に○印をお付けください。

5	4	3	2	1
以下の全てを満たす。 ・主治医との約束を守って行動した。 ・集中力がある。 ・スタッフや患者さんからの評判が良い。	5の3項目のうち2項目に該当する。	5の3項目のうち1項目に該当する。 すべてについて「可も不可もないレベル」にある。	問題がある項目が1項目ある。 例) ・理解が多い。 ・復していることがある。 ・スタッフや患者さんからの学生の態度についての相談を受けた。	問題がある項目が2項目以上ある。 実習を行うレベルではない。

この評価結果は学生には非公開です。

○教育協力病院における実習の場合、この評価票が見えないように封をした後、学生に渡してください。(学生が最終評価者に渡します)。

○信州大学附属病院における実習の場合は学生に渡さず、最終評価者あるいは医局の教育担当者等にご提出ください。

2.【最終評価】

学生のポートフォリオ(特に提出レポート部分)や主治医による評価をもとに、学生を以下の5段階で評価してください。評価表は学生に渡さず、各教室で取りまとめ、まとめ終了後1週間以内に学務第一係までお届けください。

最終評価(該当に○): A(劣) B(優) C(良) D(可) F(不可)

評価者氏名: ●●●●●

本人のためには、現時点で極めて厳しい言葉が必要と思います。..中略..
積極性に欠ける態度が目にあまり、..後略

まとめ

- 1学年120名のうち、20名程度は医学教育センターの教員がまとめをします。
- 実習での成績不良者は優先的に医学教育センター教員が指導します。
- これまで臨床実習は出席日数で合否を決めていましたが、新しい実習では教員の評価も含めて成績を評価します。